

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

平成28年 9月 21日

和泉市長 あて

団体名 一般社団法人和泉青年会議所

代表者名 村川 和 広

所在地

電 話

平成28年5月6日付け和泉公民第 338 号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 603,260 円
(うち、対象経費 596,930 円)
2. 交付決定額 289,960 円
3. 添付書類
 - (1) 事業報告書（様式第12号）
 - (2) 収支決算書（様式第13号）
 - (3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

事業の名称	第5回 わんぱく相撲 和泉場所
事業内容	<p>（主な対象者） 和泉市内全小学生</p> <p>（事業の実施期間） 5月15日</p> <p>（事業の実施場所） 和泉市立国府小学校 体育館</p> <p>（事業内容） 和泉市の全小学生を対象とした、学生ごとのトーナメント形式で勝敗を決め、青少年の健全育成を目的に行います。</p>
<p>事業の成果</p> <p>*別紙添付可</p>	<p>（参加者・スタッフの人数の状況） 参加者数 121 人、 スタッフ数 29 人</p> <p>（参加者の声）事業を受ける前、受けた後 事業を受ける前 友達の前でまわし姿になるに気乗りしない等、普段しない体験に戸惑いや抵抗を感じる様子が見受けられた 受けた後 参加するうちにだんだん懸命になり始め、大会の終わりには悔し涙を流す子もいた。親ですら見たことのない子どもの一面を見れたとの声も聞かれた。</p> <p>（事業を実施したことによる目標達成状況及び効果） ゲームで個々に遊ぶ子供たちが増える現代社会において、このわんぱく相撲は、子供たちにとって、国技ならではの礼節を学んだり、友達同士と体を直にぶつけあい真向勝負をする貴重な機会となります。最初は裸にまわしだけという格好を嫌がっていた子どもたちが、競技後は悔し涙を流すという大きな変化が見られた本大会を経て、子供たちの心に礼節の大切さや仲間意識等を残せたと感じました。青少年の心身の鍛錬や健康の邁進に寄与出来たと手ごたえを感じています。</p> <p>（今回の申請事業の反省点） 200名参加を目標に掲げていたが、121名という結果に終わったこと。</p>
課題（今後の方向）	もっと幅広く周知し、参加人数を増やすとともに、部外者でも応援にくるような大きな事業にしたい。

（添付書類）事業内容のわかる写真4～5枚（写真は返却いたしません。）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支決算書

事業の名称： 第5会 わんぱく相撲 和泉場所

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠等
支援金	289,960 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	0 円	
自主財源	313,300 円	和泉青年会議所 2016 年度事業費
合 計	603,260 円	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠等（数量、単価等）
報償費	77,500 円	審判謝礼（32,500 円） 参加賞（150 人×300=45,000 円）
食料費	17,000 円	審判弁当（7 人×1,000=7,000 円） 飲料（50 人×200=10,000 円）
印刷製本費	120,122 円	広告製作費（ポスター100 枚、 チラシ 23,000 枚） コピー代
委託料	25,000 円	看板製作費
原材料費	114,250 円	ちゃんこ具材
消耗品費	182,666 円	パック、石鹸、ぞうきん、テープ、ジェル等 色紙、メダル・トロフィ等
役務費	49,832 円	切手、郵送代、保険、振込手数料
使用料	7,560 円	プロパンガス
その他	3,000 円	わんぱく相撲登録料
食料費（対象外）	6,330 円	参加者飲料
合計	603,260 円	
対象経費	596,930 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

（添付書類）

- ・ 事業の経費に係る領収書（原本）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。